

2006 年度

科目名 <p style="text-align: center;">演習 I</p>	対象学科・学年 文学部日文3回生	担当者 <p style="text-align: center;">宇都宮啓吾</p>																																			
授業テーマ 方言を手懸かりとした現代日本語の研究																																					
授業の概要と目標 現在の我々が使っている日本語についても一度考え直すことを目指します。 我々がどのように言葉を使っているのか、自分なりに説明できるようになってください。																																					
評価方法 平常点（出席・発表）などを総合的に評価します。																																					
テキスト 特に指定しません。適宜、プリントを配布します。	著者	出版社																																			
参考書 特に指定しません。適宜、紹介します。	著者	出版社																																			
授業スケジュール・内容 各地の方言を録音したテープを用いて方言談話資料の文字化と注釈を行ない、また、その中で気になった問題点を解決、発表するという形式でゼミを進めます。 既に公開されている方言テープを使うも良し、友達同士の会話を録音するも良し、「言葉」に注目して、自分なりの思考を展開させて「語る」ことを目標として下さい。 1回生の時の日本語講読では日本語表現について宇都宮の側から問題点を設定して皆さん方に考えてもらう形式でしたが、今度は自分で「ネタ」を見つけて語って下さい。																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>時間</th> <th>テーマ</th> <th>補足</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>導入</td> <td>1</td> <td>オリエンテーション</td> <td>演習計画の説明・打合せ</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">事前指導 ①</td> <td>2</td> <td rowspan="5">国語学研究法</td> <td>語彙（気になる言葉）</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>語彙（意味・用法）</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>語彙（方言資料の活用）</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>文法を巡る問題</td> </tr> <tr> <td>6</td> <td>談話分析</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">事前指導 ②</td> <td>7</td> <td>発表方法①</td> <td>演習のテーマ</td> </tr> <tr> <td>8</td> <td>発表方法②</td> <td>論の展開・構成</td> </tr> <tr> <td>演習</td> <td>9 ～ 29</td> <td>具体的発表</td> <td>学生による個別発表</td> </tr> <tr> <td>まとめ</td> <td>30</td> <td>本演習の総括</td> <td>全体の纏めと卒業論文への発展</td> </tr> </tbody> </table>		時間	テーマ	補足	導入	1	オリエンテーション	演習計画の説明・打合せ	事前指導 ①	2	国語学研究法	語彙（気になる言葉）	3	語彙（意味・用法）	4	語彙（方言資料の活用）	5	文法を巡る問題	6	談話分析	事前指導 ②	7	発表方法①	演習のテーマ	8	発表方法②	論の展開・構成	演習	9 ～ 29	具体的発表	学生による個別発表	まとめ	30	本演習の総括	全体の纏めと卒業論文への発展		
	時間	テーマ	補足																																		
導入	1	オリエンテーション	演習計画の説明・打合せ																																		
事前指導 ①	2	国語学研究法	語彙（気になる言葉）																																		
	3		語彙（意味・用法）																																		
	4		語彙（方言資料の活用）																																		
	5		文法を巡る問題																																		
	6		談話分析																																		
事前指導 ②	7	発表方法①	演習のテーマ																																		
	8	発表方法②	論の展開・構成																																		
演習	9 ～ 29	具体的発表	学生による個別発表																																		
まとめ	30	本演習の総括	全体の纏めと卒業論文への発展																																		